

2024-2025 音の風 年次報告書





音の風とは？

What's OTONOKAZE？

「特定非営利活動法人音の風」は、

地域に暮らす人々とともに音楽を分かち合うものの育成と派遣を行い、

音楽を通して心の交流の機会を創出します。

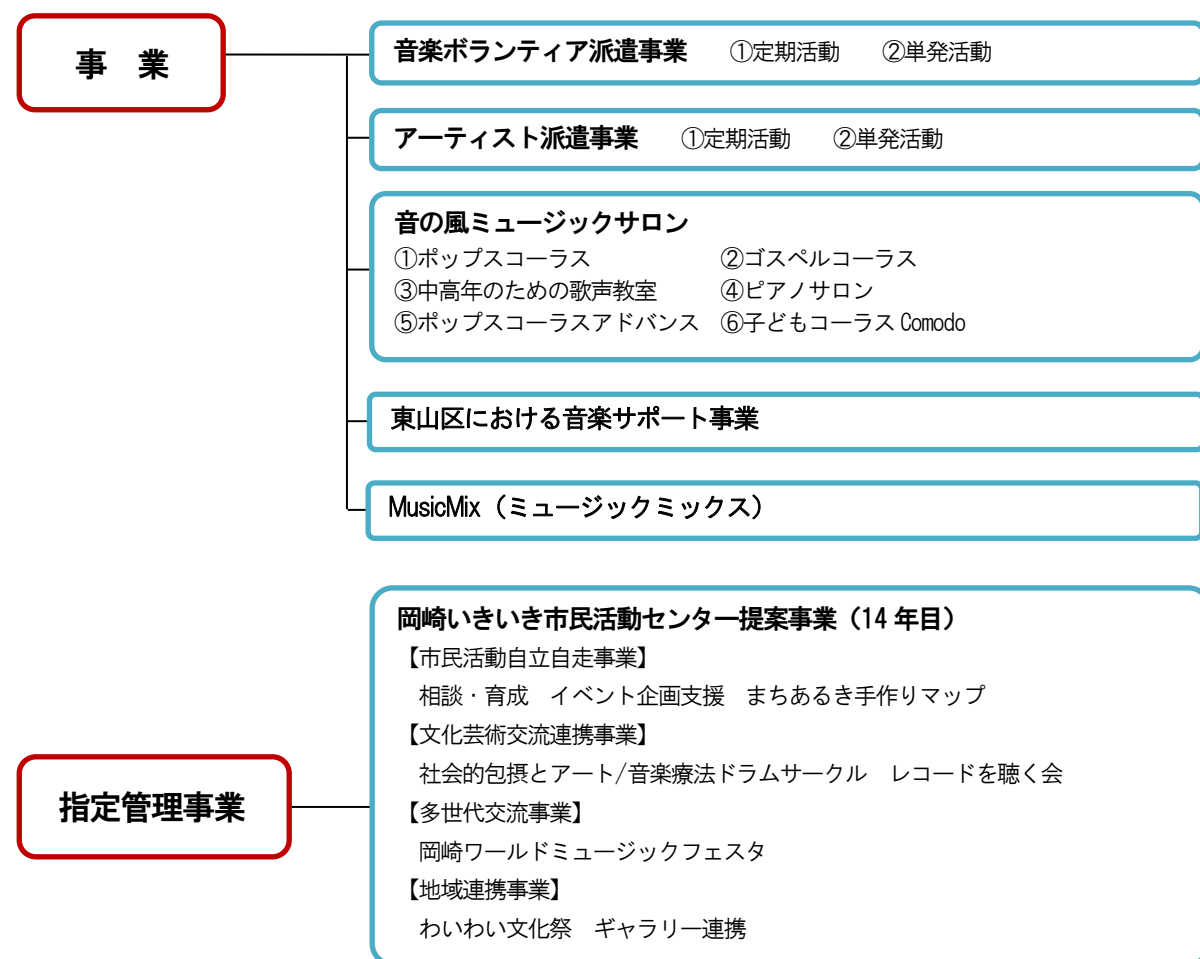
社会福祉へ貢献するとともに、音楽文化の向上につなげます。



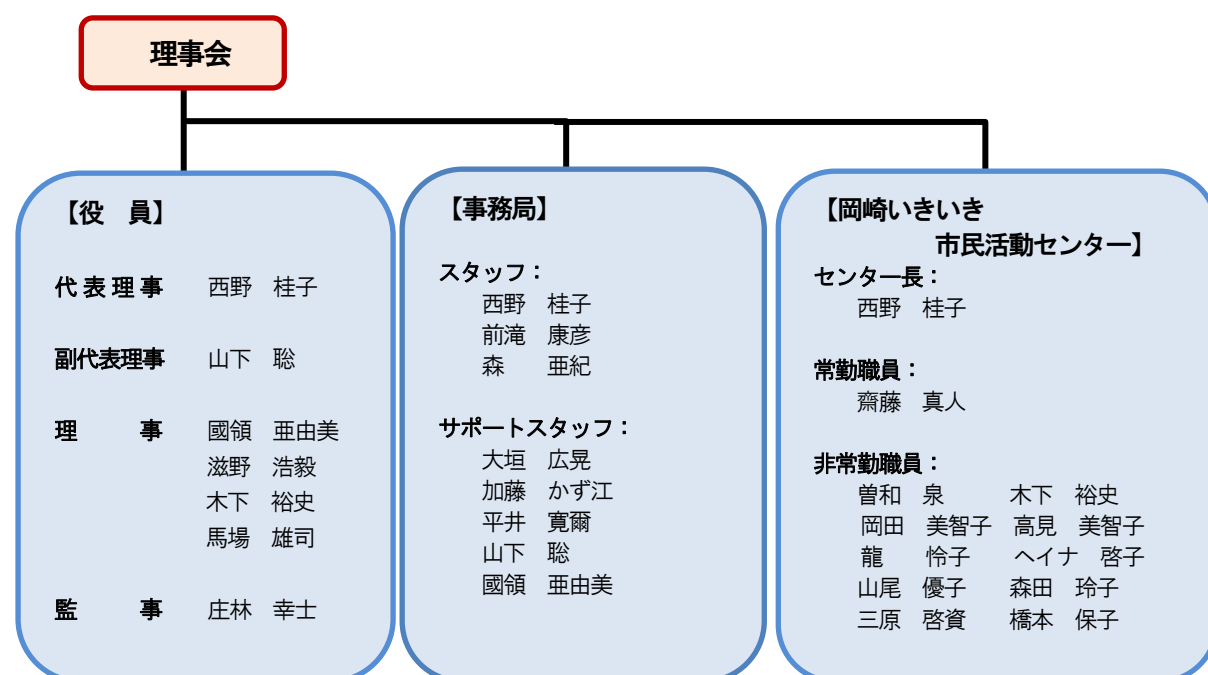
— 目 次 —

2024 年度事業及び組織体制	2
地域における音楽活動の在り方の再検討	3
2024 年度のトピック	4
2024 年度事業報告	5
理事会・事務局	20
2024 年度のあゆみ	21
2025 年度 事業計画案	23
賛助会員・寄付者 / 関係先	26

2024 年度事業及び組織体制



事業実施体制



地域における音楽活動の在り方の再検討

代表理事・西野桂子

皆様には日ごろより当会の音楽活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

一昨年はまだアフターコロナの様相を残していたように思いますが、昨年は人々の記憶の中で少しずつ過去の出来事になりつつあるように感じていました。ようやく派遣事業もコロナ前の状況に戻っていくだろうと期待していましたが、どうも違う。私がイメージしていたことは、学区社会福祉協議会主催のすこやか学級などの「長らく中止していた活動の再開」でしたが、地域で起っていることをよく見てみると、中止されていた活動の再開という簡単なものではなく「地域活動実施のための体制づくり」の段階まで戻られていることに気が付きました。地域ではこの4～5年の間に、担い手の顔ぶれも代わり、活動中止の間に今までの取り組みが十分に引き継がれず、新たな体制のもとで戸惑われているところも少なくはありません。そんな中で私たちはこれからどう地域と向き合っていけばよいのでしょうか。

設立以降コロナ前までは、大変有難いことに受け身の状態で活動のご依頼を受けていましたが、この地域の現状を見たときに、地域の体制づくりが整うまでこのまま受け身でよいのか、地域における音楽活動の在り方を再検討する必要があるのではないかと感じています。なぜならば、地域には音楽活動を心待ちに、楽しみにしてくださっているかたがいるから。今までのように地域の皆さまと定期的にお会いできる機会は減ってはいますが、今私たちができることとしては、少しでもたくさんの方に音楽で楽しんでいただくために、積極的に音楽イベント開催の機会を作っていく必要があると感じた次第です。

2024年度もさまざまなイベントを実施いたしました。9月にはミュージックサロン・コンサート、10月にはスマイルコンサート、あおぞら音楽会その他、岡崎いきいき市民活動センターでもたくさんの事業で多くの方に楽しんで参加していただくことが出来ました。

2025年度、すこやか学級はじめデイサービスや特養等福祉施設での活動再開を期待しつつ、地域イベントへの参加の機会も検討していきたいと思います。会員の皆様におかれましても、1人でも多くの方に地域活動にご参加いただき、そして1人でも多くの方が共に音楽を楽しむ仲間となるよう、引き続きご協力をお願い申し上げます。



2024 年度のトピック

社会福祉事業協助者として 京都市長表彰を受けました！

2025 年 1 月 20 日開催の「令和 7 年京都市社会福祉大会」において、社会福祉事業協助者として京都市長表彰を受賞いたしました。「福祉ボランティア活動、その他を通して社会福祉事業の増進に功績が顕著」ということで、設立から 21 年、日頃の地道な活動を評価していただけたことをとても嬉しく思います。引き続き、地域での音楽活動に邁進していきたいと思っています。ありがとうございます



代表理事 西野桂子

「音楽で社会貢献」のパイオニアとして

NPO 法人音の風は 2003 年設立以来「音楽で社会貢献」を目的として、20 年以上にわたり活動を継続しております。2003 年、当時の文化庁の委嘱事業として「音楽ボランティア養成講座」を開催をはじめとして、当時一般的ではなかった音楽ボランティア要員を育て、文化ボランティアの普及に貢献しました。その後、地域イベントや、特に高齢者施設等への余暇活動を続け、2006 年には、障がいのある方もない方もともに音楽を楽しむイベント「スマイルミュージックフェスティバル」の開催、2011 年に京都市岡崎いきいき市民活動センター指定管理、2013 年にはミュージックサロン開講、2020 年のコロナ禍を乗り越え、設立 21 年目を迎え現在に至っています。

2024 年 8 月 26 日京都新聞の朝刊「福祉のページ」で、私たちの活動を大きく取り上げていただきました。地道な活動ながら長年にわたり継続していることで注目いただいたことに驚きと感謝をしながらも、まさに「初志貫徹」、継続していくことがいかに大切であるかを感じました。

コロナ禍以降、需要と供給の変化が起こっていることは明らかですが、これからも「音楽で社会貢献」のパイオニアとしての役割を果たすべく、新しい社会、時代に向けて柔軟に対応していけるよう取り組んで行きたいと思っています。



京都新聞 2024 年 8 月 26 日朝刊

音ボラ・アーティスト派遣 活動者大募集！

2024 年度は活動数が増えてきましたが、コロナ禍前までの件数には戻ってはいません。次年度も、音楽ボランティア派遣、アーティスト派遣の活動を盛り上げて行きたいと思っています。活動依頼の対応だけでなく、新たな活動の場も開拓にもつなげていきたいと考えております。また「みゅーふえす会員交流会」等、会員同士の交流の機会にも積極的にご参加いただけますようよろしくお願いいたします。会報等で活動の情報を連絡いたしますので、是非ご注目ください。

～活動中の会員証携帯・提示について～

新年度が始まる 4 月中には、最新の会員証を発送しています。会員の皆様には、活動先においては必ず携帯いただき、施設側から要望があればすぐ提示ができるようにしていただいています。昨今、セキュリティ対策がどの施設においても強化徹底されている状況ですので、会員の皆様にはご理解・ご配慮いただきますようお願いいたします。



2024 年度事業報告

事業報告 1-1, 1-2

音楽ボランティア派遣事業：定期・単発活動

いつもの皆さんと、また今日もお会いでき、
いつものように一緒に歌えることが嬉しいです

音楽ボランティア派遣事業活動では、音楽による余暇活動の支援を行っています。

1 施設につき 2～4 名ほどのグループで訪問し、約 45～60 分のプログラムを進める活動をしています。伴奏可能な複数のメンバーでローテーションを組み、栗田学区健康すこやか学級は毎月 2 回、有済学区健康すこやか学級は月 1 回の頻度（どちらも土曜日開催）で活動を行っています。利用者は地域の高齢者が中心で、歌を歌うことが大好きな方々ばかりです。事前に用意した歌詞を見ながら、みんなで一緒に声を出したり、身体を動かしたりしながら楽しんでいます。

北区のカフェ「ひとつぶの種」は、活動したい方を募り、毎月違う方が音楽活動を行っています。内容は様々で、ピアノやギターの演奏や弾き語り、コーラス隊の歌唱、めずらしい楽器を持ち込んでの演奏など、各々で工夫を凝らし、利用者の皆さんに楽しんでいただいています。

活動先（定期）	担当（順不同）	回数
栗田学区 健康すこやか学級	上田・大垣・加藤（か）・加藤（ゆ）・國領・嶋野・ 高木・田川・田中・畠・三上・村岡・山口・山下・前滝	18
有済学区 健康すこやか学級	谷口（直）・河野・西田	4
ひとつぶの種	島野・米谷（嘉）・高木・澤田・畠・山下・村岡・西田・太田・ 大垣・田中・國領・三上・中田・池田・前滝・加藤（里）・ 三枝・今岡・松原・ピアノサロンメンバー	11
合計		33



Pick up!

北区社会福祉協議会 新年賀詞交換会 （音ボラ単発活動）

2024 年 1 月、北区社会福祉協議会の新年
お祝いの席に、音の風プラスチームから谷口
洋貴さん、谷口直子さんにご出演いただきました。

ホテルでの新年会ということで、北区社会
福祉協議会の役員さん、市議会・府議会議員、
福祉分野の事業所代表の皆様など、130 名
ほどの大人数が参加されました。トロンボーン
とホルンの素敵な音楽は好評を博し、賑やか
で盛大な新年の会となりました。



写真：「ひとつぶの種」2024 年度の活動

<2024 年度 音楽ボランティア派遣事業総括>

活動件数：34 件（前年度 24 件）

定期活動：33 件 収入 108,900 円 支出 19,429 円（2023 年度 24 件 収入 79,200 円 支出 12,959 円）

単発活動：1 件 収入 22,000 円 支出 1,000 円（2023 年度 0 件 収入 0 円 支出 0 円）

定期担当者：上田・大垣・加藤（か）・加藤（ゆ）・國領・嶋野・高木・田川・田中・畠・三上・村岡・
山口・山下・谷口（直）・河野・西田

すこやか学級の音楽ボランティア派遣は 2 件が安定して継続。東山区の他学区からは、現在のところ定期活動の依頼は
きていない。たまに東山区以外のすこやか学級から単発活動依頼があるが、そちらはアーティスト派遣で行っている。

音楽を通してこころをかよわせることを大切にしています

アーティスト派遣事業での定期活動では、主に音楽療法活動を行っています。どの施設も決まった活動者による音楽療法の定期活動です。一方、月輪学区健康すこやか学級に関しては、毎月違うアーティストを派遣し、音楽レクリエーションを開催しています。アーティスト登録者数は増えていないため、活動者の手配に苦慮することもあり、今後の課題としています。

洛西ふれあいの里デイサービスセンターでは、毎週金曜日の午前中、音楽療法活動を行っています。大槻さんにリーダーをご担当いただき、1～2名体制で行っています。ピアノ演奏や様々な楽器を用いて1人1人の利用者とセッションを行っています。また大原野の杜も大槻さんリーダーのもと、基本的には2名体制で音楽療法活動を行っています。今年度からは、宇治方面の「ほっとハウス」という施設での定期活動も始まりました。

京都市山科障害者デイサービスセンター「山科ぶらんこ」は、昨年度いっぱい、長年にわたり活動を続けてこられた吉田さんの活動が終了し、2024年度からは駒井さんを中心に活動を継続しています。



東山区月輪学区すこやか学級の様子

(上：4月 玉城忍さんの三線演奏

下：5月 MusicMix 吉田さん・岡田さん・吉岡さん)

活動先（定期）	担当	回数
洛西ふれあいの里デイサービス	大槻・松本・駒井	48
大原野の杜	大槻・松本	31
LPW（演奏指導）	西野靖	23
LPW（引きこもり支援）	大槻	48
ほっととうがらし ほっとハウス	大槻	10
かしの木学園	八木	35
なづな学園	八木	21
山科ぶらんこ	駒井・國領	10
大照学園	MM（吉田・岡田）	11
月輪学区健康すこやか学級	玉城・宮原・河野・三上・武原・MM（吉田・岡田）	11
合計		248

Pick up!

京都市山科障害者デイサービスセンター「ぶらんこ」

2024年4月。今回から定期を担当することになりました。この会館では以前ウクレレ教室の講師をしていたこともあり、懐かしい場所です。最初は前任の吉田さんから引き継いだオリジナル曲から始まり、季節の歌、アニメ曲など、予めお聞きしていた皆が好きな曲を選び、伴奏しながら歌いました。皆さんの反応は様々で最初は不安でしたが、歌が大好きな方に「ドラえもん」やジブリなどの曲をノリノリで歌っていただき、楽しく演奏できました。曜日によって参加者が違うとのことなので、来月は別の曜日で活動しようと思っています。今後も楽しみです

2024年7月。今月は利用者7名とスタッフ4名でした。「はじまりのうた」、「ラララいっしょに歌おう」から始めました。続いて季節の歌「うみ」「夏の思い出」、リクエストの歌謡曲で、「高校3年生」「勝手にしやがれ」を歌いました。いつも一番お元気な方の大好きな「ドラえもん」「ぶんぶんハチが飛ぶ」なども歌いました。

休憩タイムには、讃美歌や「アメイジンググレイス」をオルガンの音で弾き静かにきいてもらいました。休憩後は「めだかの学校」「上を向いて歩こう」、最後に「ともだち」を歌い終わりました。凄い猛暑日でしたので心配しましたが、皆さんハッスルハッスルで、楽しそうに踊ったりしてくださり、私も楽しかったです。（Report：駒井裕子）



プロの生演奏を聴く幸せと、
ともに音楽をつくり楽しむ醍醐味

単発活動は、地域の高齢者サロンでの音楽活動、地域の恒例行事、季節ごとのイベントなど依頼は様々です。

2024 年度は、活動件数は昨年度と大差ありませんが、口コミで音の風の評判を聞いての依頼や、ホームページで検索してくださり遠方からの活動依頼など、初めての活動先が増えた印象です。ホームページのアーティスト登録者紹介を新たに作成したことなども検索に役立っているようです。

イベントの多い時期には、普段の定期活動に加えて季節に合わせた活動の依頼が集中しますが、登録アーティストの人数は増えていないため、活動者の調整に苦慮する場面が多々あります。正会員を増やすとともに、アーティスト登録者を増やすことも今後の課題と考えています。

Pick up!

ワークセンター飛行船（大阪市）

12 月、西野さんと 2 人でクリスマスコンサートをして来ました。音の風として初めての活動場所ということもあり、少しドキドキしながら会場の入口に立ちました。

「手のひらを太陽に」を鍵盤ハーモニカとアコーディオンで演奏しながら入場すると、会場は大盛り上がり！「おどるポンポコリン」は、あまり関心を示しておられなかった参加者が、突然ノリノリになられて嬉しいハプニング。

後半は、クリスマスソング。「ジングルベル」を僕のピアノ伴奏で、西野さんがリードしながら参加者にベルを鳴らしていただきました。そして、今回の僕の最大の試練？！「もろびてこぞりて」を参加者のみでベルを鳴らしていただき演奏、これを仕切ること。右から左へと動いて汗をかきながらリードして、何とか最後のドの音を鳴らしていただき、無事に曲が終わった時は嬉しかったです。普段は、決して自分の席から動こうとされない女性が、みんなの前に立って歌い出される場面もあり、音楽の力を改めて実感しました。（Report：山下聡）



活動先（単発）	回数
東山区一橋学区	1
東山区貞教学区ふれあいサロン	1
東山区貞教学区すこやか学級	1
中京区朱雀第三児童館クリスマスコンサート	1
上京区「とねりこの家」	1
下京区大内学区 健康すこやか学級	1
下京区稚松学区くつろぎひろば	1
左京区鞍馬学区健康すこやか学級	1
左京区高野学区を元気にする会	1
左京区松ヶ崎学区「敬老会」	1
パナソニックエイジフリーケアセンター京都音羽	1
ローズライフ京都	1
洛南福祉会 レーベン横大路	1
「ひとつぶの種」クリスマスコンサート	1
ほっととうがらし ほっとハウス	1
サンシャインコート宇治	1
地域ゆめの会ワークセンター飛行船（大阪）	1
聖護院保育園 クリスマス会	1
ソーシャルアクションパートナーシップふつとぶりんつ	1
プラチナバンド花パソ	1
スマイルコンサート（東山区社協）	1
京都市福祉ボランティアセンター 講座	1
精神障害者社会復帰促進協会	3
市民活動センター運営委員	3
京都おもちゃライブラリー連絡協議会	3
LPW 音楽療法イベント	11
合計	42

<2024 年度 アーティスト派遣事業総括>

活動件数：289 件（前年度 292 件）

定期活動：9 ケ所 248 件 収入 2,160,648 円 支出 1,442,739 円
（2023 年度 8 ケ所 255 件 収入 2,002,248 円 支出 1,348,599 円）

単発活動：42 件 収入 487,058 円 支出 313,566 円（2023 年度 37 件 収入 378,861 円 支出 273,023 円）

定期リーダー：大槻、駒井、西野（靖）、八木、ミュージックミックス（岡田・吉田）

定期活動者：松本、宮原、玉城、三上、武原、村田、西野（桂）

障がい者施設や高齢者施設の音楽療法、音楽レクリエーション、講師派遣、またイベントの演奏を行った。アーティストは規約に該当する者で、契約書を交わり登録を行っている。前年度は月 2 回開催だった大照学園が月 1 回に減ったことも影響し、定期活動は 7 件減少した。一方で単発活動は 4 件増、かつ単価の高い活動依頼が増えたことにより、収入が増える結果となった。

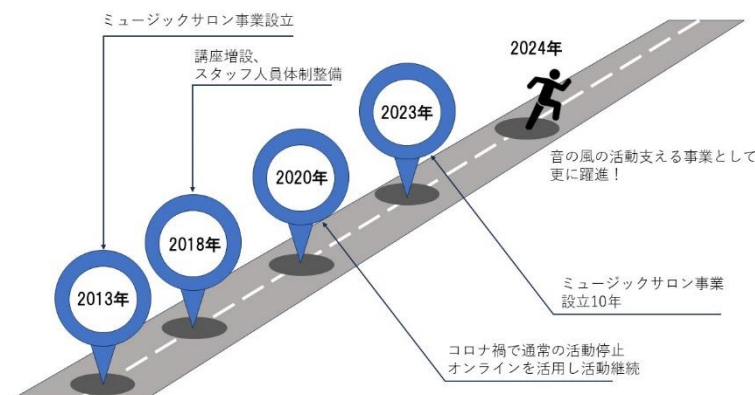
ミュージックサロン 11 年目を迎えて

音の風ミュージックサロンは開講 11 年を迎えました。ミュージックサロンは音楽技術の向上、そして音楽を通じての社会貢献につなげて行くことを主旨としての事業であります。音の風の運営に必要なリソースを確保する事業としての役割があります。

2013 年開講以来順調に推移し、2018 年より新講座開設に伴い専任スタッフを増員し運営を強化、そして 2020 年のコロナ禍の危機的な状況乗り越えながらも、その役割を担える状況となりつつあります。

2024 年度末で 6 講座の在籍者数が 115 名となり、音の風の事業として成長してきております。

これは偏に、各講座の講師のご尽力、ミュージックサロン会員の皆様のご参画あつてのことです。心より感謝申し上げます。これからも更なる発展に向けて、音の風の目的である「音楽で社会貢献」に取り組んでいきたいと思ひます。



ゴスペルコーラス講師交代

ゴスペルコーラス講師として指導いただいております濱田のぶよ氏が、2024 年 12 月末で退任されました。

濱田氏は 2014 年 5 月の岡崎いきいき市民活動センターの事業である短期講座「はじめてのゴスペルコーラス」より講師として招致を機に、2014 年 10 月に音の風ミュージックサロンのゴスペルコーラス開講より講師として着任いただき、10 年に渡りメンバーの皆さんにゴスペルコーラスの本質を丁寧にわかりやすく指導いただきました。

音の風のイベント、地域イベント他にも快く参加いただき、音の風の活動にも寄与を頂きました。心より感謝いたしますとともに、今後のご活躍を祈念いたします。

2025 年 1 月より、新講師として持田浩嗣氏が着任いたしました。新生シャイニングスターズとして益々の発展と活躍を期待しております。



濱田講師 最後の練習の日

●持田浩嗣氏プロフィール●

シンガーソングライターとしてのキャリアの他、歌唱指導、舞台監督・制作まで携わるマルチアーティスト。

黒人音楽（ゴスペル、ブルース、R&B 等）に精通し、各地で演奏活動を行う傍ら、地域イベントや社会福祉施設等での活動にも積極的に参加している。長岡京市在住。



ミュージックサロン・コンサート 2024 開催

今年でミュージックサロン・コンサートは、第11回目を迎えました。音の風ミュージックサロン単独での開催も3回目を迎え、スタッフ、出演者の方々もとても段取り良く、トラブルもなく、パフォーマンスに集中され、とても素晴らしいコンサートとなりました。昨年はスタッフの確保が厳しい状況でありましたが、今年は音の風会員はもとより、一般ボランティア、学生インターン、インターンOB、そして龍谷大学からの学生インターンさんと、多数の方のご協力いただき、無事に開催することができました。

参加者は昨年度 57 名から今年度は 61 名に増え、また今年は歌声教室のメンバーにも参加いただき、ミュージックサロン総動員の盛大なコンサートとなりました。そして、今年もコンサート後に打ち上げ会を開催し、和気あいあいと心置きなく話し、一緒に飲み食べてこの日の労をねぎらい、楽しい1日となりました。



開催日時：2024 年 9 月 28 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分

場所：ロームシアター京都ノースホール

出演：ピアノサロン、ポップスコラス「岡崎リトルポップスターズ」、
子どもコーラス Comodo、歌声教室、
ポップスコラスアドバンス「キャナリアンヴォイセズ」、
ゴスペルコーラス「シャイニングスターズ」

講師：濱田のぶよ、あかしなおこ、前滝康彦

伴奏者：前川治美、加藤かず江、松原邦彦

動画撮影・編集：津村哲生、前滝康彦

写真撮影：瀬川貴子

スタッフ：西野代表理事、山下副理事、國領理事、森亜紀、上田眞由美、前滝康彦、
東菜子（インターンOB）、六車悠、小野創己（学生ボランティア）、
本持涼華、中村奈央、堀真栄（学生インターン）
山田基（一般ボランティア）

出演者数：61 名 来場者数：149 名



<2024 年度 ミュージックサロン事業総括>

事業収入： 3,613,995 円（前年度 3,444,925 円 前年度比 +5%） 事業支出： 2,990,558 円

音の風 **You Tube** チャンネル

チャンネル登録・「いいね」を引き続きよろしくお願いいたします。

<https://www.youtube.com/channel/UC-83GvySi2ZNhg7TfZVTiHg>



事業報告 3-1

ミュージックサロン事業：ポップスコーラス

地元で愛されるコーラスチームとして

結成 11 年目を迎えた岡崎リトルポップスターズ、今年も 5 月「くまのまつり」、9 月「ミュージックサロン・コンサート」、12 月に聖護院保育園クリスマスに子どもコーラス Comodo と一緒に訪問演奏、そして 2 月「岡崎わいわい文化祭」と、たくさんの活動に恵まれました。

岡崎いきいき市民活動センターの事業の一つとしてスタートしたポップスコーラス「岡崎リトルポップスターズ」。ミュージックサロンのコンセプトを象徴するグループであり、在籍メンバーは愛着をもって、楽しくいきいきと活動されています。今後も地元岡崎で愛されるコーラスチームを目指してとして活動を続けていきたいと思っています。



ミュージックサロン・コンサート

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入： 602,635 円 事業支出： 424,510 円

在籍数：16 名、入会者数：2 名、退会者数：1 名（前年度末在籍数 15 名）

練習日時：第 2、4 金曜日 18:30～20:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター

おそろおそろ打ち明けると「あなたがコーラス？」という反応ばかり返ってくるような、歌うこととは無縁な私がコーラスグループに参加しています。小学生の頃から高音が出ず音楽の授業が嫌でした。それ以来、歌うことは苦手と鼻歌は口ずさむも大きな声で歌うことはありませんでした。年を重ねるごとに呼吸が浅くなってきていることに不安を感じ始め、何とかしなきゃ、何かいいことないかしら？と考えていた矢先、OLPS のステージに出会いました。

なんて楽しそうなんでしょう！素直に私も楽しく歌いたいという願望が湧いてきました。そして、声を出して歌えば大きな呼吸も出来るようになるかもしれないと希望を持ち、思い切ってグループに入れていただきました。

ピアノもギターも既に手放していて音源が何もなく不安っぱいのスタートでしたが、グループの皆さんを見習ってのレッスンの録音、ピアノの鍵盤アプリの入手で何とか音程の確認をしています。ぼちぼちと声も出せるようにもなりました。

あかし先生はじめメンバーの皆さんが明るくおおらかで楽しませていただいています。月 2 回のレッスンの帰り道はチョットと好い声（？）ポジティブな気分で元気になっています。

楽しいことは、あきらめず臆せず増やしていきたいと思う今日この頃です。（Report：千田満紀子）



Okazaki Little Pop Stars



左上下：ミュージックサロン・コンサート

中央上：くまのまつり

右上：聖護院保育園クリスマス会

中央下：岡崎わいわい文化祭

右下：練習中の様子

事業報告 3-2

ミュージックサロン事業：ゴスペルコーラス

シャイニングスターズ結成 10 年！おめでとうございます。

今年度でシャイニングスターズは結成 10 周年を迎えました。こうして継続できたのは会員の皆様はもとより、講師：濱田のぶよ氏のご尽力のおかげです。こころより感謝申し上げます。1 月から新講師の持田浩嗣氏のもと、新たなスタートとなり、次年度に向けてさらなる向上を目指して切磋琢磨しております。在籍者数も 24 名となり、益々コーラスに磨きがかかる「シャイニングスターズ」。今年度は 9 月のミュージックサロン・コンサートと 2 月の岡崎わいわい文化祭の少ない出演でしたが、次年度は迫力あるコーラスを聴いていただける機会を増やしたいと思います。

結成 11 年を迎え、これからも結束力を維持し、ゴスペルコーラスを通じて音楽を始めるきっかけとなるよう、広報を強化し更なる飛躍の 1 年となるよう、活動を続けていきます。



ミュージックサロン・コンサート

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：濱田のぶよ（2024 年 12 月まで）持田浩嗣（2025 年 1 月より）

事業収入：908,160 円 事業支出：553,713 円

在籍数：24 名、入会者数：4 名、（前年度末在籍数 20 名）

練習日時：第 1、3 土曜日 11:00～12:30 場所：見性寺地藏ホール

【シャイニングスターズ】

小さい頃から歌うことが好きで、初めて歌を習ったのがゴスペルでした。20 数年前になります。コロナ禍などもあり歌うことを離れていた期間がありましたが、また歌う機会が欲しいと思い「シャイニングスターズ」に入会させていただきました。

体験で参加させていただいた時にはメンバーの皆さんが暖かく迎えてくださり、居心地がとても良かったのを覚えています。日々生活をしていると心が疲れてしんどくなる時がありますが、レッスンに行きゴスペルの歌を歌うと身体が軽くなり元気がみなぎってきます。

今は 9 月にある発表会に向けて練習をしています。歌う曲も話し合いながら決め、レッスン後に自主練をしたり意欲的に取り組んでいます。

そして、講師の持田先生は私たちに寄り添いながら教えてくださる、とても頼れる素敵な先生です。ゴスペルを歌って毎日を元気に過ごしませんか？

次回のレッスンがとても楽しみです。

（Report：三枝美子）

Shining★Stars



左上下：ミュージックサロン・コンサート



中央上下：わいわい文化祭



右上：練習中の様子

右下：10 周年記念パーティー
（練習場所です）

事業報告 3-3

ミュージックサロン事業：歌声教室

歌うことは健康の源！

今年度の歌声教室は、夏の記録的な暑さの影響があったとみられ、年間参加人数は延べ 371 名となり昨年度とほぼ同等となりました。厳しい状況の中でも 4 名の入会者があり、また、参加者 32 名の内、年間 20 回以上参加される方が 8 名おられます。定期的な活動の他、今年度はミュージックサロン・コンサートへの出演も実現しました。

講師の宮原先生を始め、スタッフの方々のお支えご尽力により運営が出来ております。心より感謝申し上げます。

歌うことは心身の健康に様々な良い影響を与え、社会性の向上にも寄与することは今や良く知られている事実です。次年度も高齢者の健康維持・居場所づくり貢献していきたいと思っております。



練習中の様子（2025 年 8 月）

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：宮原春彦 受付スタッフ：小野貴志、大垣広晃、加藤かず江、前滝康彦

事業収入：221,650 円 事業支出：273,853 円

在籍数：50 名（参加者 32 名）、入会者数：4 名、退会者数：0 名（前年度末在籍者数 46 名）

参加人数：延べ 371 名（前年度 延べ 368 名）

練習日時：第 2 金曜、第 4 金曜 13:30～15:00 水曜午前 10:30～12:00（年間 5 回：2024 年 11 月 13 日休会）

開催場所：岡崎いきいき市民活動センター

事業報告 3-4

ミュージックサロン事業：ピアノサロン

初めて音楽ボランティアに参加！

ピアノサロンは、ピアノ演奏を習得することだけではなく、ピアノを通じてのコミュニティ場として、まさに「広間」の雰囲気の中で楽しくピアノ演奏を楽しんでおります。今年度も例年通りミュージックサロン・コンサートの他、夏のプチ発表会、クリスマスプチ発表会を開催の他、初めて音楽ボランティアとして「ひとつぶの種」で披露する機会に恵まれました。

ピアノサロンでは、初心者の方から経験者の方までレベル応じて、楽しく演奏できることを目的としています。独奏のみならず、連弾、講師のペース伴奏と一緒にアンサンブルなど、演奏形態にとらわれず会員の皆さんそれぞれ楽しみながらピアノ演奏に取り組んでいます。

次年度も、気軽にピアノを楽しんでもらえる場として、ピアノサロンの活動を広げていきたいと思っております。



ミュージックサロン・コンサート



ひとつぶの種での活動

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：前滝康彦

事業収入：370,920 円 事業支出：410,421 円

在籍数：8 名、入会者数：2 名、退会者数：1 名（前年度末在籍数 7 名）

練習日時：隔週水曜日 13:00～16:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター

事業報告 3-5

ミュージックサロン事業：ポップスコラスアドバンス

よりクリエイティブに、更なる向上を目指して！

「Canalian Voices（キャナリアンヴォイセズ）」は、今年度はミュージックサロン・コンサートの他、5月「くまのまつり」、2月「岡崎わいわい文化祭」に出演しました。今年度は15名でミュージックサロン・コンサートに出演して、美しいコーラスは勿論のこと、あかし先生のアレンジによる「おさるのかごや」ではメンバーのベース演奏も加わり、よりアンサンブルに磨きがかかりました。夏には音楽ボランティアの活動先である「ひとつぶの種」でMVを撮影、あかし先生自ら編集いただき、YouTubeチャンネルに投稿いたしました。とてもクリエイティブな1年となりました。

次年度も引き続き、美しいハーモニーを多くの方にお届けできるよう、日々の練習と内容のグレードアップをしていきたいと思います。



ミュージックサロン・コンサート

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入： 745,635 円 事業支出： 429,834 円

在籍数：11 名、入会者数：3 名、退会者数：4 名（前年度末在籍数 12 名）

練習日時：第 1、3 水曜日 19:00～20:30 場所：岡崎いきいき市民活動センター



【ポップスコラスアドバンス】

ノースホールのコンサートで初めてキャナリアンの歌声を聞き、素敵♥、私もこんなふうに歌いたい、そんな思いがつのり入会させてもらいました。

練習曲は、ジャンルはさまざまですが、好きな歌もリクエストできて、何よりあかし先生の素敵なアレンジにより、自然にからだのリズムを刻む。そんな仕上がりになっています。

半年経って、自分の歌い方の癖が気になり焦る気持ちもありますが、一方で、自をもって歌えば楽しさが伝わるということ、いろいろなイベントに参加させていただき感じたいと思います。何よりハモることが好きな人の集まりです（と思っています）が、ちょっとしたおしゃべりや、時にはおいしい差入れがあったりして、心地よい音楽で満たされる時間はあつという間です。

今は、いつでもどこでも好きな曲を聴くことができますが、音楽体験がパーソナルなものになっているとも言われます。これまで興味のなかったジャンルや知らなかった曲に触れ、あるいは、知っている曲がこんなふうにかわるのだという新しい発見、何より、一緒に歌うことの楽しさを、たくさんの人が感じることできたいなと思います。

(Report : 今井美千代)



左上：ミュージックサロン・コンサート



中央上下：くまのまつり



右上：練習中のスナップショット



左下：ミュージックサロン・コンサート
(出演前のスナップショット)



右下：岡崎わいわい文化祭 楽屋で

事業報告 3-6

ミュージックサロン事業：子どもコーラス Comodo

人との関わり繋がりを大切に！

「子どもコーラス Comodo」は、今年度も大活躍の1年となりました。5月「くまのまつり」、9月は「ミュージックサロン・コンサート」、11月は「左京区民ふれあい祭り」でオープニングセレモニーを飾り、2月は「岡崎わいわい文化祭」、そして岡崎リトルポップスターズとともに昨年に引き続き聖護院保育園クリスマス会への訪問演奏もありました。

「きなこ先生」と、あかしなおこ先生の元で明るく楽しく音楽活動に取り組んでおります。子どもコーラス Comodo は、単に音楽を学ぶというところから、音楽を通しての自己表現、問題解決への取組み、工夫することを学ぶなど、子ども達の成長の場となることを目指しています。AI や ICT が発展する世の中にあっても、人との関わり繋がりが大切なことを「子どもコーラス Comodo」の活動を通じて、育んでいきたいと思えます。

毎年、メンバー保護者の方からご寄稿いただいておりますが、今年は子どもコーラス Comodo 開設当初から在籍の最年長メンバーにご寄稿いただきました。



ミュージックサロン・コンサート

【2024 年度事業概要】

開催期間：2024 年 4 月～2025 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入： 385,495 円 事業支出： 434,952 円

在籍数：6 名、入会者数：0 名、退会者数：1 名（前年度末在籍数：7 名）

練習日時：第 1、3、4 土曜日 10:30～12:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター



【子どもコーラス Comodo】

「歌がうまくなくても、一人一人が輝ければそれでいい」

皆が楽しく歌う子どもコーラスコモド。

月 3 回、土曜日に、歌うことが大好きな子どもたちで、面白おかしく活動しています。

時にふざけて、時に真面目に頑張っています。

先生のことは皆「きなこ」と呼んでいて、とても面白い人なので、練習がすごく楽しいです。

歌う曲は、基本的には子どもたち自身で好きな曲や歌いたい曲を出し合って、相談しながら決めます。

コモドはいろんなステージで歌わせてもらうことがあります。

ハモリや踊りなどを取り入れたり、歌の合間に自分たちの特技を披露したりして、場を盛り上げています。

僕は小さい頃から歌ったり音楽を聴くことが大好きで、コモドには小学校 1 年生の時に入りました。

歌うことで自分も楽しくなれるし、歌でいろんな人を笑顔にしたいです。

(Report：子どもコーラス Comodo 最年長メンバー ※未成年者につき名前非公表)



左上：ミュージックサロン・コンサート



左下：左京区民ふれあい祭り



中央上：くまのまつり



中央下：くまのまつり集合写真



右上：聖護院保育園クリスマス



右下：岡崎わいわい文化祭

変わらないこと、変わっていくこと、どちらも素晴らしい

岡崎いきセンでは、『わいわい文化祭』『レコードを聴く会』など継続して取り組んでいる事業があります。

『わいわい文化祭』は、出演者もスタッフも大きく内容を変えず 10 年以上続いています。イベントは 3 年続ければ成功。10 年以上たてばすっかり定着します。この継続の力、『変わらない』素晴らしさを感じます。岡崎自治連合会の同じ 70 代の担当者が中心となって運営していますが、2024 年度は新しくパソコンを覚え、メールやワードでの事務的な作業も主に担当してもらいました。地域のみなさんの意識も変わってきています。今後事務的な作業がいきセンから手が離れたときに、このまま自治会のみで運営できるようになります。

『レコードを聴く会』は、月替わりの市民企画者が好きなレコードをかけて、曲やアーティストのことを説明するという方法で、毎月第 4 土曜日、14 時より変わらず続いています。ゲストのいしいしんじさんと新川達郎さんも含め、毎年同じ企画者も多いです。ここ最近是不変わるように見えて、醸成された市民活動へと生まれ変わったと思います。

それは企画者が、『喜んでもらえる場にしたい』という意識の延長に、市民公益活動（営利を目的とせず自主的に行う、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする活動）であることを、それぞれが自覚して活動しているからでしょうか。また、セッティングなどで手伝ってくれる方、この小さなセンターの活動を面白がって新たに参加しようとしている方が現れ、レコードを聴く会がますます良い方向へ変わっていると感じています。

変わらないこと、変わらないように見えて変わっていること、変わっていくこと。私たちは『市民活動』の軸は変えずに、状況に応じてしなやかに事業をすすめていきたいと思っています。

貸館は少しずつ利用者が増えています

いきいき市民活動センターの利用料が 100 円から 600 円に値上がりして 3 年。昨年は 30%ほど利用時間が減りましたが、今年は 10%程度持ち直しました。新規のご利用や、個人練習などにもご利用いただき少しずつ増えてきたからだと思います。昨年もお知らせいたしましたが、音の風会員の方は会議室 1 のグランドピアノを無料で使用していただけます。土曜日、祝日も 21 時まで開いています。ぜひ練習やプチ発表会等にお使いください。

（レポート：曾和泉@岡崎いきいき市民活動センター）

■ 事業報告 ■

4 つのテーマに沿って事業を実施しています。

- 1) 文化芸術交流連携事業（音楽を中心とした芸術を活用した地域や人びととの交流を促進する事業）
- 2) 多世代交流事業（幅広い世代間の交流を促す事業）
- 3) 地域連携事業（地域の人々との交流を促す事業）
- 4) 市民活動自立自走事業（音楽サークルなどの活動の活性化や、自立に向けてのサポートを行う事業）

1.文化芸術交流連携事業

(1) 社会包摂とアート

福祉ドラムファシリテーター養成講座

●事業費：883,639 円 日時：6/15, 6/29, 7/13, 7/14
講座参加者 27 名 参加費 3,000 円

昨年に続き、2 回目の講座です。打楽器を通じた福祉活動や企業研修を行っている「ビートオブサクセス」より講師を招き、ファシリテーターとしての講義と実技を学びました。今回は初回に PTA の協力を得て錦林小学校で、親子を対象にデモ演奏を行いました。また終了後、受講生でロームシアター京都主催の「ローム・スクエアライブ」に出演し、一般参加者を巻き込んだドラムサークルイベントを実施しました。昨年同様、参加者の中より、「ドラムサークルクラブ Kyo 響 Beat」を結成し、地域活動へ向かうように取り組みました。



錦林小学校ではじめてのドラムサークル

(2) レコードを聴く会 2024

●事業費：410,029 円 参加者：延べ 414 名（毎回 12～35 名）

日時：・ 14 時～16 時 レコードを聴く会：毎月第 4 土曜日

・ レコードをかける会：12/28 ・ 企画者交流会（レコ祭り）：2025 年 3/8

・ お出かけレコードを聴く会：7/31、2025 年 3/27

会場：センター和室、東山老人福祉センター（お出かけレコードを聴く会）

毎月、市民企画によるレコードを聴く会を開催。年に 2 回は、小説家 いしいしんじさんと、元同志社大学教授の新川先生によるゲスト企画です。市民企画者のみなさんで「レコードを聴く会サークル」として、年に 1 回全員参加の企画で交流しています。今年も、ポータブルプレーヤーをもって、市民企画者が、東山老人福祉センターの活動に 2 回出かけました。

「レコードをかける会」とは、いつもは聴くだけの参加者が自分の好きな曲をかわるがわるかける会で、20 代の若者や、精華大学の教員の方も参加もあり、さらにレコードを聴く会は盛り上がりを見せています。



12/28 レコードをかける会

2. 多世代交流事業

岡崎ワールドミュージックフェスタワークショップ



●事業費：434,812 円

ワールドミュージックフェスタ mini 合同演奏

① 岡崎ワールドミュージックフェスタ mini :

日時：9/29(土) 場所：ロームシアター京都中庭（ロームスクエア）

参加者：約 100 名

岡崎パークステージの 1 日を岡崎ワールドミュージックフェスタ mini として、新委員長の馬場先生に依頼し、国際交流会館の留学生や当センターの中国ひょうたん笛フルス、馬場先生から紹介のチャムチュリー、アルンシー、昨年も出演の三味線三昧など色々な団体が出演しました。

② ワールドミュージックを聴く会・ワークショップ:

日時：5/18、7/20、9/16、9/23、10/12、12/14、2025 年 1/11、3/20

会場：センター和室、参加者：各回 5～20 人

ワールドミュージックの知識が豊富な馬場先生が、ワールドミュージックを聴く会を開催し 2 か月に 1 度のペースで様々な音楽を紹介しました。またペットボトル三味線の WS を行いました。



ペットボトル三味線 WS

3. 地域連携事業：(1) わいわい文化祭

●事業費：344,620 円 出演・入場関係者：約 500 名

日時：2025 年 2/1(土) 場所：kokoka 京都市国際交流会館

岡崎地域の地域文化祭です。出演者や観客だけでなく、企画・運営・裏方スタッフから岡崎地域の福祉施設、教育団体機関が連携して行っています。出演者だけでなく、多くの地域の方と交流できるように、子どもから地域に滞在している海外アーティストまで、幅広い絵画や書の作品をホワイエに展示しました。出演者会議やスタッフ会議など事前に行い、センターは地域活動が自立するようサポートに回っています。



わいわい文化祭 合同合唱

3.地域連携事業：(2) ギャラリートークイベント

●事業費：119,600 円 日時：5/4(土) 会場：センター会議室2

2023 年に事業で連携したギャラリーと連携し、絵本の原画の展示会にあわせて、絵本に関わった、作家、画家、監修の科学者の3人が、絵本裏話トーク SHOW を開催しました。普段のセンター利用者層とは違う多くの来場者がありました。



絵本裏話トーク SHOW

4.市民活動自立自走事業：相談・育成事業

＜全体概要＞市民活動や、サークル活動の相談に対応する事業です。利用グループのメンバー募集やイベントのためのチラシ作成や置き場所のアドバイスのほか、地域団体や利用者とイベントをつなぐコーディネートなど、時々相談に応じて柔軟に対応しました。

●事業費：864,966 円

① ロームスクエアライブ出演グループコーディネート

ロームシアター京都主催のイベントです。昨年より1日短かったので、地域団体を中心にコーディネートしました。

② ドラムサークルグループサポート

ドラムサークルファシリテーター養成講座終了後、グループ Kyo 響 Beat に活動先のコーディネート等を行いました。

③ 岡崎いきセン利用者交流会「サークル見本市」

センターを普段利用する15団体、70名が発表を行うとともに、準備や司会なども相互に行い交流をはかりました。

④ センター利用団体の活動サポートと地域へのコーディネート

- (1) チラシ作成サポート... 以前チラシ講座を受講したコーラスグループが発表会のチラシを手作りで作成、そのアドバイスをしました。
- (2) 左京区民ふれあい祭り Comodo コーディネート... 昨年に続き左京区民ふれあい祭りのオープニングアクトに Comodo をコーディネートして、イベントを盛り上げました。
- (3) あおき保育園 コーラスグループコーディネート... 地域の保育園に、センター利用団体のコーラスグループをコーディネートしました。手遊び歌などで保護者にも子どもにも喜んでもらいました。
- (4) 市縁堂団体募金箱設置... 障がいのあるメンバーも含むエイブルパフォーマンス『柄』の募金箱を設置し、5719 円の募金を集めました。

⑤ センター利用者相談月間

センター利用グループから、活動や運営の悩みを聴く機会を設けました。話をすることで、解決に向けて動き出すことができました。



④(2)ふれあい祭り Comodo

(2) まちあるき手作りマップ

「アトラクター講座、まちあるきギャラリー巡り」

●事業費：合計：462,545 円

① アトラクター講座

日時：11/16 (土) 場所：センター会議室2 とロームシアター京都中庭

まちの魅力をうまく発信するための文章作りのコツを学びました。ライター視点の解説を聞き、この後実施したギャラリー巡りで、簡潔でまとまった文章を書けるようになりました。

② まちあるきギャラリー巡りツアー

日時：11/22 (金)、11/30 (土) 場所：センター和室と周辺ギャラリー4カ所

新たに講師に京都市美術館副館長を迎え、前回とは違うギャラリーを巡り、参加者同士の交流や岡崎地域の魅力を発見しながらギャラリーマップをつくることができました。



ギャラリーオーナーにインタビュー

特集 イベント企画支援事業 青空おんがく会

日時：10/26(土) 場所：音の庭（二条通に面した庭）

サークル活動から自らイベントを開催する企画力を養成するためのイベント企画支援事業です。

今回は、シャイニングスターズのメンバーでもあり、センター利用者の「ホシノカケラ」が企画立案者となり、事前の出演者の選定、チラシ作成、広報から、当日は出演者の手も借りて準備片付けまで含めてイベントを成功させることができました。チラシデザインは高木さん、準備と片付けは出演者全員。司会はホシノカケラ、山下理事はPAでも大活躍。出演者を応援するために客席には音の風の会員の方も多かったようです。最後は全出演者で『スタンド・バイ・ミー』で大団円を迎え、客席も一体となって温かい雰囲気になりました。



音の庭で小さくてもあたたかな発表会



トップバッター 星のブランコ♪



G 弾き語り 田中彬弘



笑顔のごーまるさん



玉城忍三線教室 アンコールもありました



こもれば みんなが知っている歌♪



最後は ホシノカケラ



最後は出演者も客席のみなさんも一緒にスタンド・バイ・ミー

企画者だけでなく出演者からもぜひまたイベントをしたいと要望があり、25年も開催予定です！お楽しみに！

事業報告 5

東山区における音楽サポート事業

スマイルミュージックフェスティバルの理念を引き継ぐ新たな取り組み

コロナ禍で開催出来なくなっていたスマイルミュージックフェスティバル（障がいのある方も共に楽しむコンサート）。今までの形での開催は断念せざるを得ませんでしたが、理念を引き継ぎながら、新たな形で開催出来ないか模索しておりました。

そして、2024 年度東山区社会福祉協議会との共催、東山区役所にご協力いただき、『こころのふれあい作品展、福祉施設合同展』同時開催という形で、スマイルコンサートが開催されました。

当日は東山区役所 1 階展示ホールにて音の風の活動先でもあるなづな学園、大照学園ほか福祉施設の作品、物品販売があり、美味しそうなお菓子や、可愛い製作品などたくさんありました。

コンサート前半には地域の保育園に出演者していただき、子どもたちのマーチングや、バトン演技の発表パッチリで、衣装もとても可愛かったです。後半は音の風ミュージックサロン講師、あかしなおこ先生によるプログラムで盛り上がりしました。

当日はあいにくの雨で来場者も心配されましたが、地域の方々が来てくれました。また会場案内や、会場準備片付けに会員の方々にボランティアでご協力いただきましたありがとうございました。



【2024 年度事業概要】

開催日：2024 年 10 月 4 日 10:30～11:30

場所：東山区役所地下一階会議室

スタッフ：西野代表理事、山下副代表理事、國領亜由美理事

西田まみ（司会）、畠邦子、初田栄子、大垣広晃、

池田宏子、前滝康彦（音響）

ワークショップ講師：あかしなおこ

事業収入： 33,000 円 事業支出： 15,500 円



ワークショップの様子

事業報告 6

MM 事業：MusicMix

「健康ツール」として地域での定着・貢献を目指して

今年は主に単発活動と、授産施設での活動を行いました。

東山区の学区社協での活動をはじめ、授産施設での活動は 2 年目を迎え、施設利用者さんからは好評をいただいております。MusicMix は活動を開始してから 4 年目を迎え、現講師の工夫により、簡単かつ親しみやすく、健康維持・増進の効果の高いものとなっております。今後も工夫を重ね、「健康ツール」として、地域での定着、貢献を目指してまいります。



貞教学区ふれあいサロン

【2024 年度事業概要】

講師：吉田貴美子（音楽ケア体操指導員）、

岡田美智子（介護施設リハビリスタッフ）、

吉岡直子（ボランティアスタッフ）

事業収入： 70,400 円 事業支出： 62,182 円

●活動実績●

月輪学区すこやか学級 2 回 貞教学区ふれあいサロン 1 回

大照学園授産部 11 回

東山区社会福祉協議会
インスタグラムより



理事会・事務局

理事会の開催

2024 年度は、理事会を計 3 回開催しました。

第 1 回：2024 年 6 月 1 日（金） 第 2 回：2024 年 12 月 13 日（金） 第 3 回：2025 年 3 月 31 日（月）

会報

毎月 1 回情報発信や連絡共有として「会報」と「活動日のお知らせ」を発行しております。

会報作成には、活動報告や活動紹介など、正会員の皆さまにもご寄稿いただいております。また、校正チェック要員としても会員の皆さまにご活躍いただいております。ほとんどの会員さまにメーリングリストによる受信方式に対応していただいております。また、HP の会員専用ページから、過去の会報を全て閲覧できるようになっています。

2024 年度は 12 回発行しました。（校正協力：平井・庄林・前滝・西野・米谷）

事務局

昨年度、ほぼ全ての正会員およびミュージックサロン会員を対象に会費納入の新システム導入が完了しました。そのおかげで、次年度の更新作業を前年度末までに完了することができるようになり、大幅な業務効率化が実現できました。今後も引き続き、さらなる業務体制の見直しを行っていきます。

会員数については、前年度 99 名より退会 2 名、入会 10 名により、総会員数は 107 名となっており、全体として 8 名増となっています（2025 年 3 月 31 日付）。入会者のうち、ミュージックサロン会員からの入会は 3 名でした。ほか、自らホームページで検索してお問い合わせくださった方、知人の誘いから入会された方など様々です。また、2 名はアーティスト登録をされています。

～京都市生涯学習推進者表彰～

京都市生涯学習市民フォーラムでは、永年にわたり、市民の学習活動の支援を通じて本市生涯学習の推進に貢献した方の功績をたたえるため、総会において「京都市生涯学習推進者表彰」が実施されています。

音の風からは、在席年数 10 年以上の方を毎年数名ずつ推薦しており、2024 年度は波多野ひとみさん、畠邦子さん、藤井一さん、山本昌子さんの 4 名が表彰されました。11 月 15 日には京都市総合教育センターにて総会および表彰式が開催され、波多野ひとみさんにご出席いただきました。



波多野ひとみさん

～楽譜販売～

今年度は、歌声教室 4 冊、正会員 1 冊、岡崎いきいき市民活動センターでの販売 3 冊のほか、有済学区社会福祉協議会に 3 冊、合計 11 冊の販売を行いました。（音の風会員には、会員価格での販売も行っています。）

～学生インターンシップ～

NPO 法人ドットジェイピーが主催する、「NPO インターンシッププログラム」（大学生が長期休暇の 2 ヶ月間、提携団体に派遣し行動を共にする事で、仕事に対する姿勢や思い、社会とつながりを知る体験学習プログラム）に参画し、本年度は夏季 4 名（スタッフ 1 名、実習生 3 名）、春季 3 名（スタッフ 1 名、実習生 2 名）を受け入れ、ミュージックサロン・コンサートのスタッフと、音楽ボランティア派遣の準備やミュージックサロンの広報活動に携わっていただきました。

活動期間中はミュージックサロン・コンサートに向けての準備をし、インターン生は当日も司会を担当いたしました。地域の方と音楽を通してつながる経験がなかった私たちでしたが、ミュージックサロン・コンサートでいきいきとした姿、元気な歌声、堂々とした姿を見て、私たちも元気をもらいました。そして、人とつながることで笑顔が増え、リフレッシュできたり、元気が出たりすることを実感いたしました。

（夏季スタッフ：下仲来実さん）



夏季インターンシップ

左より、下仲来実さん、中村奈央さん、堀真栄さん、本持涼華さん



春季インターンシップ

左より、寺石愛加さん、白川未雲さん、豊永まいさん

音の風さんは音楽を通して地域の方と関わりながら、学生がより主体的に活動できるようにサポートしてくださりました。本当にありがとうございます！これからもよろしく願いいたします。（春季スタッフ：寺石愛加さん）

2024 年度のあゆみ

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
できごと					
					
			・ 6/23 総会および会員交流会		
音楽ボランティア アーティスト 派遣事業					
	4/12 稚松学区 くつろぎひろば	5/19 とねりこの家	6/8 有済すこやか 学級	7/23 山科ぶらんこ	8/17 ひとつぶの種
ミュージック サロン事業					
		5/26 くまのまつり	ピアノサロン 6/8 ひとつぶの種 6/29 小さな発表会		
東山区における 音楽サポート事業					
MusicMix		■MusicMix 定期活動 5 月～3 月 大照学園		7/25 貞教ふれあいサロン	
岡崎いきいき 市民活動センター 事業					
	4 月から 毎月第 4 土曜日 「レコードを聴く会」開催	5/4 絵本の裏話 トークショー	6 月、7 月 ドラムサークル ファシリテーター養成講座		夏、ワールド ミュージック WS ペットボトル三味線

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	 10/26 青空 おんがく会	 11/15 京都市 生涯学習 推進者表彰	 11/4 音の風プラスチーム 亀岡ジャズフェスティバル	 1/12 会員交流会 みゆーふえす	 1/20 京都市長表彰 受賞	
 9/16 ローズライフ京都	 10/19 ひとつぶの種	 11/1 松ヶ崎社協 敬老会	 12/14 朱雀第三児童館 クリスマス会	 12/8 京都おもちゃ ライブラリー 連絡協議会	 1/9 北区社協 新年賀詞交換会	 2/15 東山区 一橋学区
 9/28 ミュージックサロン コンサート	 11/4 左京区民ふれあい祭り	 12/25 聖護院保育園 クリスマス会	 12/10 ミュージック サロンコンサート 動画公開	 2/1 岡崎わいわい文化祭		
 10/4 スマイル コンサート	 10/15 月輪すこやか学級					
 10/5 ローム・ スクエアライブ	 11/4 左京区民 ふれあいまつり Comodo	 11/16 アートライター 講座	 11/30 ギャラリー巡り マップ作り	 1/11 ワールド ミュージック を聴く会 (2 か月に 1 回程度)	 2/1 岡崎わいわい文化祭	 3/15 サークル 見本市
 10/26 青空おんがく会	 みんなの文化祭 @市民活動総合 センター					

2025 年度 事業計画案

音楽ボランティア派遣事業

●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常 1 施設につき 1 名～5 名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約 45～60 分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

●事業計画

昨年度後半より活動需要が増えており、ボランティア人材の確保が必要となる。人材の配置、スケジュール調整等スムーズに行えるよう体制を整える。

音楽ボランティア活動を促進するために、会員同士の情報共有、コミュニティの機会を作る。

アーティスト派遣事業

●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

●事業計画

音楽ボランティア派遣事業と同様に、活動需要が増えると予想される。

過去の経験を元に、企画、予算管理、スケジュール調整等、スマートかつスムーズに行えるよう体制を整える。

活動内容や、登録アーティスト等をホームページ掲載し、利用者への PR を促す。

ミュージックサロン事業

●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。2025 年度は参加者が更に増えるように活動していく。

ポップスコーラス（岡崎リトルポップスターズ）

●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

●事業計画

新規会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 18 名体制を目標とする。

ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに、生きがい作りに貢献する。講師交代、新規会員が増えている状況で、結束力が強く現状の良い雰囲気を保持しながら活動し社会貢献につなげる。

●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 27 名体制を目標とする。

中高年のための歌声教室

●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

●事業計画

猛暑による参加数の影響が懸念されるが、年間 30 回開催で動員 410 名を目標とする。ミュージックサロン・コンサートの出演予定。定期的に新聞への広報を行う（京都新聞まちかど欄）

ピアノサロン

●事業の目的と内容

中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、QOL の向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

●事業計画

生徒募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続し年内 9 名体制を目指す。

音楽ボランティア活動の他、可能であれば単発イベントを開催し会員増につなげる。

ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

●事業計画

会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 14 名体制を目標とする。

子どもコーラス Comodo

●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなくて、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

●事業計画

生徒募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 10 名以上の体制を目標とする。

ミュージックサロンイベント事業

●事業計画

- ・ミュージックサロン・コンサート（2025 年 9 月 27 日ロームシアター京都ノースホール）
- ・会員増員につながるイベント等の開催

岡崎いきいき市民活動センター

●貸館事業

2025 年度は利用者が少ない夜間と和室の利用を促進したい。個人練習や、グループ練習にも使っていただけるよう広報に努めたい。

●提案事業

昨年好評だったイベント支援企画「青空おんがく会」を 2 回に増やします。また、ドラムサークル Kyo 響 Beat を育てるために、年に数回フォロー練習をしてもらう予定です。

- ①市民活動自立自走事業 「相談・育成」「イベント企画支援」「まちあるき手作りマップ」
- ②文化芸術交流連携事業 「レコードを聴く会」
- ③多世代交流事業 「ワールドミュージックフェスタ」
- ④地域連携事業 「わいわい文化祭」

東山区における音楽サポート事業

スマイルミュージックフェスティバルの理念を引き継ぐ新たな取り組みとして、2024 年度に東山区社会福祉協議会との共催で、「スマイルコンサート」を開催しました。

2025 年度も昨年度同様に開催を検討中。東山地域の障がい者福祉の向上、子育て環境の充実を目的とした、スマイルミュージックフェスティバルに代わる取り組みとして協力参加する。

ミュージックミックスMusicMix

●事業の目的と内容

音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして 2021 年度からスタートした。
高齢者の介護予防は、今後も重要な役割と考えられ、継続して取り組んでいく。

●事業計画

- ・東山区の他、学区社協や自治会の依頼に応じて派遣活動を行う。
- ・東山区：大照学園での定期活動（年間 10 回）

事務局

●事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT 化をより一層進める。

●既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応準備を図る。

●新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。

●時流にあわせてホームページ、SNS を活用する。

2025 年度役員・人員体制

●2025 年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、馬場雄司

監事：庄林幸士

●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀

サポートスタッフ：大垣広晃、加藤かず江、平井寛爾、山下聡、國領亜由美

●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、岡田美智子、高見美智子、龍怜子、ヘイナ啓子、山尾優子、三原啓資、森田玲子

会員交流

●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

●実施計画

事務局での主催の他、会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

賛助会員・寄付者（敬称略・順不同）

【2024 年度賛助会員】

大平ひろみ 奥村邦子 池田真夕里

【2024 年度寄付者】

実盛幸代 國領亜由美 匿名寄付 1 名

【2024 年度楽器寄贈】

米谷嘉洋

当会の活動にご賛同・ご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。これからも素敵な音楽活動をお届けするために、取り組んでまいりたいと思います。

関係先

●連携先

東山区社会福祉協議会、京都市福祉ボランティアセンター、京都市市民活動総合センター、下京区社会福祉協議会、京都市岡崎いきいき市民活動センター、左京区社会福祉協議会、東山区地域啓発推進協議会、東山区役所健康長寿推進課 他

●岡崎いきいき市民活動センター 連携先

京都市文化市民局地域自治推進室、京都市岡崎魅力づくり推進協議会、岡崎自治連合会、左京区地域力推進室、東山区役所健康長寿推進課、東山区老人福祉センター、錦林小学校、岡崎中学校、錦林児童館、京都文教中学高等学校、岡崎幼稚園、左京区社会福祉協議会、ロームシアター京都、京都市国際交流会館、つどいの広場どんぐり広場、手をつなごうあおき保育園

●NPO 法人ドットジェイピー（学生インターンシップ）



2024 年 11 月 4 日（月）、左京区総合庁舎左京区役所にて

「左京区民ふれあいまつり」が開催されました。

オープニングセレモニーに音の風の子供コーラス「Comodo」が出演し、
「ツバメ（YOASOBI）」「Oh,HappyDay」「Comodo のサンバ」の 3 曲を披露しました
（2024 年 11 月 5 日付 京都新聞朝刊掲載）

笑顔つながる

音でつながる



NPO法人 音の風